［様式2］

三鷹中央学園三鷹市立第四中学校
令和8年度　JRC 部の活動方針・活動計画

令和8年4月24日

1　指導体制

顧問教諭等氏名	
主顧問	兵藤　輝美
副顧問	吉野　美夏
副顧問	
副顧問	

部活動指導員（休日限定）氏名	資格や経験等	頻度
未定		
部活動指導助手	資格や経験等	頻度
未定		

2　部員数（令和8年4月24日現在）

	男子	女子	小計	合計
第1学年	9人	6人	15人	55人
第2学年	11人	8人	19人	
第3学年	8人	13人	21人	

3　年間目標

年間の目標	校内外のボランティア活動を通し、ボランティアに対する関心を深める。

4　活動方針

活動方針	「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」という赤十字の人道精神に沿って、誰の心にもある「やさしさ」や「思いやり」を育む。

5　指導内容・方法

(1)体罰・暴言等のない指導	温かな人間関係の構築を常に意識し、そのような気持ちのもと、ボランティア活動にあたることを顧問も心がけ、生徒にも説く。
(2)生徒間の暴力禁止	温かな人間関係なくしては、この部活動は成り立たない。暴力では問題解決はしないということを常に説いていく。
(3)部活動指導員・指導助手の活用	手話の学習のために、年5回程度、外部指導員に指導を受ける。
(4)事故防止・安全配慮	生徒の心身の発育・発達を把握して活動計画に立てる。

6 活動計画

(1)活動日		火曜日
(2)活動時間	平日	16:00～17:00(1時間)※24時間表記
	休日	基本的にはなし
(3)休養日		火曜日以外
(4)年間活動予定		
1学期	4月	活動計画・目標や課題について
		部活動ポスター作り、ボッチャ、シッティングバレー
	5月	エコキャップ回収、ちどりこども園でのボランティア
		緑の羽根募金活動ポスター作成
	6月	講師の方の授業
		緑の羽根募金活動ポスター作成・掲示
	7月	緑の羽根募金活動、こども食堂ボランティア
		3年生お別れ会
	8月	基本的になし
2学期		基本的になし
	9月	新部長・副部長決め、敬老のつどいボランティア
		講師の方の授業
	10月	緑の羽根募金活動ポスター作成
		緑の羽根募金活動
	11月	エコキャップ回収、ちどりこども園でのボランティア
		講師の方の授業
	12月	講師の方の授業
		エコキャップ回収
3学期	1月	講師の方の授業
		エコキャップ回収、ちどりこども園でのボランティア
	2月	エコキャップ回収、ちどりこども園でのボランティア
		お世話になった方へのプレゼント作成
	3月	エコキャップ回収、ちどりこども園でのボランティア
		エコキャップ回収、ちどりこども園でのボランティア、こども食堂でのボランティア

(5)参加予定大会

	主催団体等	大会名
1		
2		
3		
4		
5		

7 過去3か年の主な実績

	年度	主催団体等	大会名
1			
2			
3			
4			
5			

［様式2］

【記入例】

三鷹教育学園三鷹市立第三鷹教育中学校
令和7年度　サッカー部(男女混合)の活動方針・活動計画

令和7年5月14日

1　指導体制

顧問教諭等氏名	
主顧問	一鷹　三郎
副顧問	高鷹　二子
副顧問	鷹鷹田　市右衛門
副顧問	

部活動指導員(休日限定)氏名	資格や経験等	
蹴球　五緒瑠	C 級	
部活動指導助手	資格や経験等	頻度
惚恵　修斗	D 級	週2回

2　部員数(令和7年5月13日現在)

	男子	女子	小計	合計
第1学年	12人	3人	15人	40人
第2学年	8人	0人	8人	
第3学年	10人	7人	17人	

3　年間目標

年間の目標	(1)　学校の教育目標を受けた目指す生徒像 「文武両道」を方針とする本校において、高い目的意識と自ら実践する強い行動力をもって目標に達成すべく日々努力を重ねる。 (2)　競技大会、コンクール、研究発表等の具体的到達目標 都大会出場を目指して日々の練習に取り組む。 (3)　地域貢献等の特色ある目標 地域交流を積極的に図るため、年間3回、部員が地域ボランティアに参加する。

4　活動方針

活動方針	(1)　部活動の質と量の工夫 練習は、モチベーションを高くもち、短時間に集中して行う。 (2)　練習や試合等の計画 月に1回程度、競技力を高めるため他校と練習試合を行う。 (3)　基本的な生活習慣や規範意識等の健全育成 挨拶の励行、正しい言葉遣い、自ら進んで進んでリーダーシップがとれ、他の生徒の模範となるようにする。 (4)　生徒相互の人間関係 チームとして行動していく中で、協調性や責任感を涵養する。 (5)　学習と部活動 学習と部活動の両立を定着させるため、家庭での学習時間を確保するよう保護者と連携をとって指導する。

5　指導内容・方法

(1)体罰・暴言等のない指導	科学的トレーニングやスポーツ理論に基づく指導により、体罰、暴力的指導や行き過ぎた指導のない部活動を展開していく。その際、体罰関連行為のガイドラインや体罰根絶映像資料(DVD)を活用して、顧問、外部指導員、生徒、保護者で、体罰・暴言等のない指導について共通理解を図る。
(2)生徒間の暴力禁止	運動部活動の生徒に対して、上級生から下級生へ、同級生同士の間で暴力により問題解決を図ることのないよう、日頃からの指導を徹底する。
(3)部活動指導員・指導助手の活用	顧問と指導員のそれぞれの役割について基本的な考え方を示し、両者が話し合った上で共通理解を図り指導を行う。基本的に指導員が平日の練習内容を作成し、顧問及び部員に周知する。
(4)事故防止・安全配慮	生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。

6 活動計画

(1)活動日		月・火・木・金・土曜日
(2)活動時間	平日	15:45～17:30(1時間45分)※24時間表記
	休日	9:00～12:00(3時間)※24時間表記
(3)休養日		水・日曜日　※ただし、日曜日が大会等の場合は、月曜日を休養日とする。
(4)年間活動予定		内容
1学期	4月	生徒会部活動紹介
	5月	地区大会予選
		部活動保護者会(指導方針等を説明)
	6月	小学校運動会ボランティア参加
		都大会予選
	7月	
		夏季強化練習
	8月	
2学期		小学生部活動体験
	9月	
		地域祭りボランティア参加
	10月	新人大会予選
	11月	ウインター杯参加
	12月	冬季休業中　練習及び練習試合
		基礎体力強化練習
3学期	1月	地区大会
	2月	地域清掃ボランティア参加
	3月	部活動保護者会(年間の活動の振り返りと次年度への反映)
		春季休業中　練習及び練習試合

(5)参加予定大会

	主催団体等	大会名
1	中学校体育連盟	春季大会
2	中学校体育連盟	夏季選手権大会
3	中学校体育連盟	新人大会
4	三鷹市	ウインター杯
5		

7 過去3か年の主な実績

	年度	大会名(主催団体等)	実績
1	令和6年度	夏季選手権大会(中学校体育連盟)	第9ブロック優勝　都大会出場
2	令和6年度	夏季選手権大会(中学校体育連盟)	都大会2回戦敗退
3	令和5年度	新人大会(中学校体育連盟)	第9ブロック第3位　都大会出場
4	令和5年度	新人大会(中学校体育連盟)	都大会1回戦敗退
5	令和4年度	特になし	